

## ポスターセッション

\*注：ポスターは、10月22日、23日の両日とも掲示願います。

### 10月22日

- P-01** 「テラヘルツ時間領域分光法を用いた実験的な腫瘍の組織学的イメージング」：須藤良太<sup>1</sup>、野田晃史<sup>1</sup>、高木啓多<sup>1</sup>、福井一俊<sup>1</sup>、山本晃司<sup>1,2</sup>、谷正彦<sup>2</sup>、三好憲雄<sup>3</sup>、福永幸裕<sup>3</sup>（1: 福井大工, 2: 福井大遠セ, 3: 福井大医）
- P-03** 「凍結生体組織のテラヘルツパルスによるイメージング」：保科宏道<sup>1</sup>、林朱<sup>1</sup>、三好憲男<sup>2</sup>、福永幸裕<sup>2</sup>、宮丸文章<sup>3,4</sup>、大谷知行<sup>1</sup>（1: 理化学研究所, 2: 福井大学, 3: 信州大学, 4: JST さきがけ）
- P-05** 「オフロキサシン-ジカルボン酸複合体の調製と物性評価」：森部久仁一、Waree Limwikanant, 東颯二郎, 山本恵司（千葉大学）
- P-07** 「650GHz 帯超伝導ミキサを用いた分子回転発光スペクトルの実験室分光」：入交芳久<sup>1</sup>、瀬田孝将<sup>2</sup>（1: 情報通信研究機構 電磁波計測研究センター 環境情報センシング・ネットワークグループ, 2: 情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター 先端ICTデバイスグループ）
- P-09** 「テラヘルツ時間領域分光による電子スピン共鳴の測定」：上月康平、長島健、萩行正憲（大阪大学レーザーエネルギー学研究センター）
- P-11** 「フォノンポラリトンを用いたテラヘルツ反射分光装置の開発」：井上隼仁<sup>1</sup>、片山建二<sup>1</sup>、沈青<sup>2</sup>、豊田太郎<sup>2</sup>、キースネルソン<sup>3</sup>（1: 中央大学理工学部, 2: 電気通信大学, 3: Massachusetts Institute of Technology）
- P-13** 「テラヘルツ波発生における光伝導アンテナ素子の最適化～ダイポール型アンテナ形状の依存性～」：鳥居航<sup>1</sup>、須藤良太<sup>1</sup>、福井一俊<sup>1</sup>、山本晃司<sup>1,2</sup>、古屋岳<sup>2</sup>、谷正彦<sup>2</sup>、宮丸文章<sup>3</sup>、西澤誠治<sup>4</sup>（1: 福井大工, 2: 福井大遠セ, 3: 信州大理, 4: 先端赤外(株)）
- P-15** 「Enhancement of terahertz wave radiation in InAs thin films by using Si lens coupler」：Que, Christopher<sup>1</sup>、枝村忠孝<sup>2</sup>、中嶋誠<sup>3</sup>、谷正彦<sup>1</sup>、萩行正憲<sup>4</sup>（1: 福井大遠赤センター, 2: 浜松ホトニクス(株), 3: 東大物性研, 4: 阪大レーザー研）
- P-17** 「フェムト秒光パルス励起コヒーレント反強磁性マグノンからのテラヘルツ波放射」：西谷純一、上月康平、長島健、萩行正憲（大阪大学レーザーエネルギー学研究センター）
- P-19** 「テラヘルツ領域での金属テーパー構造における超集束モード導出の理論的アプローチ」：栗原一嘉<sup>1,2</sup>、香川喜一郎<sup>1,2</sup>（1: 福井大教, 2: 福井大遠赤セ）
- P-21** 「歪み補正と電場較正が可能な実時間テラヘルツ電場イメージング」：服部利明、瀧本武尊、高橋優一（筑波大学大学院 数理物質科学研究科 電子・物理工学専攻）

**P-23** 「テラヘルツスペクトルの帰属法」: 神原大<sup>1</sup>, 富永圭介<sup>1</sup>, 西澤潤一<sup>2</sup>, 佐々木哲朗<sup>2</sup>, Hong-Wei Wang<sup>3</sup>, 林倫年<sup>3</sup>, (1: 神戸大学分子フォトサイエンス研究センター, 2: 首都大学東京, 3: National Taiwan University)

**P-25** 「THz-TDS による新素材開発での非破壊評価」: 岩本敏志<sup>1</sup>, 渡邊誠<sup>2</sup>, 西澤誠治<sup>1,3</sup>  
(1: 株式会社先端赤外, 2: 物質・材料研究機構, 3: 信州大理)

## 10月23日

**P-02** 「実験腫瘍に対するジャイロトン(107, 203 GHz)による温熱療法への応用」: 三好憲雄<sup>1</sup>, 福永 幸裕<sup>1</sup>, 小川 勇<sup>2</sup>, 出原 敏孝<sup>2</sup> (1: 福井大学・医学部・腫瘍病理学, 2: 福井大学・遠赤外領域開発研究センター)

**P-04** 「Far infrared spectra of amino acids and peptides probed by time domain spectroscopy」: Carlito S. Ponseca Jr., Ohki Kambara, Shintaro Kawaguchi, Keisuke Tominaga

**P-06** 「テラヘルツ時間領域分光法による大気圧プラズマの診断」: 北原英明<sup>1</sup>, 安藤あゆみ<sup>1</sup>, 北野勝久<sup>1</sup>, 谷正彦<sup>2</sup>, 萩行正憲<sup>3</sup>, 浜口智志<sup>1</sup> (1: 大阪大学原子分子イオン制御理工学センター, 2: 福井大学遠赤外開発研究センター, 3: 大阪大学レーザーエネルギー学研究センター)

**P-08** 「テラヘルツ-エリプソメトリ分光法を用いた高ドーブ半導体の非接触電気特性評価」: 松本直樹<sup>1,2</sup>, 長島健<sup>2</sup>, 萩行正憲<sup>2</sup> (1: 株式会社村田製作所, 2: 阪大レーザー研)

**P-10** 「神戸大学における多重極限 THz ESR 測定システム-高感度カンチレバー-ESR システムの開発-」: 太田仁<sup>1,2,3</sup>, 大道英二<sup>2</sup>, 大久保晋<sup>1</sup>, 櫻井敬博<sup>3</sup>, 藤澤真士<sup>1</sup> (1: 神戸大学分子フォトサイエンス研究センター, 2: 神戸大学大学院理学研究科, 3: 神戸大学研究基盤センター)

**P-12** 「テラヘルツ領域でのダブルパルス発生と検出: 任意波形整形の最も単純な例として」: 坪内雅明, 横山啓一, 杉山僚 (日本原子力研究開発機構)

**P-14** 「光伝道スパイラルアンテナの放射・検出特性」: 古屋岳<sup>1</sup>, 前田健二<sup>1</sup>, 山本晃司<sup>1</sup>, 中島透<sup>2</sup>, 井上卓<sup>2</sup>, 萩行正憲<sup>3</sup>, 谷正彦<sup>1</sup> (1: 福井大学・遠赤セ, 2: グローリー(株), 3: 阪大レーザー研)

**P-16** 「レーザーカオス光を用いたテラヘルツ波の広帯域化」: 桑島史欣<sup>1</sup>, 谷口真一郎<sup>2</sup>, 野中孝樹<sup>2</sup>, 萩行正憲<sup>3</sup>, 岩澤宏<sup>4</sup> (1: 福井工業大学, 2: 鹿児島工業高等専門学校電気電子工学科, 3: 大阪大学・レーザーエネルギー学研究センター, 4: 福井大学名誉教授)

**P-18** 「DNP-NMR 分光のためのジャイロトン FU CW VII の開発」: 小菅幸介<sup>1</sup>, 出原敏孝<sup>1</sup>, 小川勇<sup>1</sup>, 斉藤輝雄<sup>1</sup>, La Agusu<sup>1</sup>, 印牧知廣<sup>1</sup>, 高橋大樹<sup>2</sup>, Mark E. Smith<sup>2</sup>, Ray

Dupree<sup>2</sup> (1: 福井大学 遠赤外領域開発研究センター, 2: ウォーウィック大学 NMR グループ)

**P-20 「テラヘルツ領域における金属開孔アレイを用いた高感度反射センシングの研究」:**  
笹川侑希<sup>1</sup>, 宮丸文章<sup>1</sup>, 武田三男<sup>1</sup>, 宮崎博司<sup>2</sup> (1: 信州大学大学院 工学系研究科, 2: 東北大学大学院工学研究科)

**P-22 「引火性液体の複素屈折率の 2 次元マッピングによる判別」:** 山口真理子<sup>1\*</sup>, 池田剛<sup>2</sup>, 山本晃司<sup>1\*\*</sup>, 松下晃<sup>2</sup>, 辰野道昭<sup>2</sup>, 南幸男<sup>2</sup>, 谷正彦<sup>1\*\*</sup>, 萩行正憲<sup>1</sup> (1: 大阪大学・レーザーエネルギー学研究センター, 2: 大阪府警察・科学捜査研究所, \*現在の所属: 奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科, \*\*現在の所属: 福井大学遠赤外領域開発研究センター)

**P-24 「テラヘルツ分光法による弱い水素結合 CH $\cdots$ OH<sub>2</sub> の検出; テトラヒドロフラン水和クラスターの場合」:** 水野和子<sup>1</sup>, 中嶋幸恵<sup>1</sup>, 谷正彦<sup>2</sup>, 山本晃司<sup>2</sup>, 岩本敏志<sup>3</sup>, 西澤誠治<sup>3</sup> (1: 福井大学大学院工学研究科, 2: 福井大学遠赤外領域研究センター, 3: 株式会社先端赤外)